術者定着ヘアドバイス集

現を心がけた。 調を取り入れ、 思いを語る。 はA4判で2部構成。 境づくりにつなげたい」と 算部の高井彩芽さん。「現場 く働き続けられるような環 で女性技術者が増える中、 しっかりとフォローし、 発案者は東京建築支店積 柔らかな表 ーフレット 口語

といった前向きな声があっ も触れていてありがたい た」「女性ならではの不安に 員からは「とても元気が出 布した。 を含む女性技術者38人に配 8月までに新入社員5人 受け取った新入社

透けにくい下着の選び

の大豊建設本社で) の大豊建設本社で)

大豊建設、すぐに使える具体例など掲載 た。 り込んだ。 方など細やかな気配りも盛 的な情報に加え、プライベ 暇の取得手順といった実務 節ごとの天候対策、 相談を基に内容を構成し 験者の体験や、後輩からの さんをはじめとする現場経 役立つアドバイス」。高井 人れている。 - トな質問をかわすこつ 第1部は「困ったときに

便利グッズの紹介や季

意識を持とう」といった助 的にならぬよう、行動には 場では良くも悪くも目立つ 言も添えている。 存在になりがち。 さらに、 「男性が多い現 うわさの

る20~30代の女性技術者 との願いを込めた。 モデルを見つけてほしい」 育休後に復帰した社員の事 異動した先輩社員、 介している。中には産休・ の働き方やアドバイスを紹 初めて現場に配属された 時 高井さんは入社10年目。 第2部は、 現場経験を経て内勤に 「身近なロール 現場で活躍す 計9人

社員9人で構成するダイバーシティ推進委員会が中心にな をまとめたリーフレットを初めて制作。4月に発足した女性 主に初めて現場に赴く若手社員を想定し、不安の軽減に 女性技術者が現場で安心して働ける環境づく 具体的なアドバイスや先輩社員の体験 いる学生への配布も視野に 今後は就職活動をして う。 きっかけに、誰もが働きや すい職場づくりにつながれ ば」と今後に期待する。 の小さな一歩だが、これを 今回のリーフレットはほん がるまでに時間がかかる。 員との接点が少なく、 しづらさを感じていたとい なかったことから、 近くに同性の先輩がい 「技術職は他の女性社 相談の つな

つながる知恵や工夫を盛り込んだ内容になっている。

りを後押ししている。

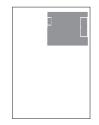
大豊建設は、

場は、 佐。 を見据える。 部広報課の幡井千穂課長補 と話すのは、管理本部総務 えていくことが重要」と先 やすい場所。ダイバーシテ **所長からも『自分にも欲し** い。という声が届いている 釘本実取締役兼常務執行 「女性の部下を持つ男性 まずは女性技術者が増 (多様性) の実現に向 「女性が働きやすい職 男性にとっても働き

生理休

役員管理本部長も「現場な 推進委らの活動成果を評価 りの一助になるはずだ」と 協力し合える職場環境づく っている。相互理解を深め、 とっても役立つ視点が詰ま するツー らではの不安や疑問を解消 している。 -ルとして、 男性に

場での多様性と支え合いの らに広がりを見せそうだ。 文化を育む第一歩になる。 寧にまとめられた実用的な リアルな声に耳を傾け、 回社のダイバ リーフレットは、現場の 「取り組みは、今後さ ルであると同時に、 ーシティ 職



2025年09月29日 003面 0 1版 No. 01